

## 令和7年度9月補正予算概要

## 1 補正予算額

## (1) 一般会計

計上額	235億	533万円
うち 令和7年8月の大雨災害への緊急対応	119億	5,524万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	68億	4,211万円
うち 上記除き	47億	798万円
<b>補正後累計</b>	<b>8,777億</b>	<b>8,568万円</b>
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	2,783億	5,197万円
うち 上記除き	5,994億	3,371万円

(参考)令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応の累計

1兆 962億 5,294万円

(補正内訳)

・ 投資的経費	205億	5,844万円
〔 R7大雨分	117億	224万円
〔 R6地震・豪雨分	49億	5,100万円
〔 上記除き	39億	520万円
・ 一般行政経費	29億	4,689万円
〔 R7大雨分	2億	5,300万円
〔 R6地震・豪雨分	18億	9,111万円
〔 上記除き	8億	278万円

(充当財源)

・ 国庫支出金	98億	2,182万円
・ 財政調整基金		16億円
		〔 R7未残高見込 138億円
		〔 (地震前の残高 144億円) 〕
・ 県債	93億	6,200万円
・ その他	27億	2,151万円
〔 うち 能登復興応援基金	11億	2,467万円
〔 うち 能登半島地震復興基金	3億	8,000万円
債務負担行為	51億	8,400万円

## (2) 特別会計(公営競馬特別会計)

計上額	3億	4,800万円
うち 令和7年8月の大雨災害への緊急対応	2億	7,500万円
債務負担行為	2億	5,700万円

## 2 事業内容

### I 令和7年8月の大雨災害への緊急対応

- 公共施設等の早期復旧
  - － 公共土木施設(道路、河川、港湾、砂防など) 67億8,000万円
  - － 農林業施設(農地、農道、林道など) 13億9,240万円
  - － 流木の除去(河川、海岸、港湾) 1億5,825万円
  - － 社会福祉施設(高齢者施設、障害者施設、児童施設) 1,429万円
  - － 県民利用施設等(西部緑地公園テニスコート、馬事公苑など) 8億1,250万円
  - － 金沢競馬場(きゅう舎など)(公営競馬特別会計) 2億7,500万円
  
- 今後に備えた防災・減災対策
  - － 即効性のある河川や砂防施設等の堆積土砂の除去  
河川(34河川)、砂防施設(23カ所)など 14億9,100万円
  - － 冠水・高潮対策 7億4,180万円  
河川護岸・道路舗装の嵩上げ、道路アンダーパスの排水機能強化、  
応急仮設住宅への大型土のう設置、冠水・高潮対策プランの策定など
  - － 抜本的な治水対策である河川改修の促進 3億5,153万円  
町野川、熊木川、森下川、高橋川、手取川
  - － 緊急輸送道路等の防災対策の促進 2億8,500万円  
道路の緊急点検、法面对策など
  
- 被災者に対する応急救助と生活再建の支援
  - － 災害救助法に基づく応急救助 1億3,000万円  
住宅の応急修理、応急仮設住宅(賃貸型)の供与、避難所の設置など
  - － 災害援護資金の貸付 1,500万円
  
- 被災事業者の事業再建への後押し
  - － 事業再建に向けた施設復旧に対する支援 1億円  
最大200万円、能登半島地震・奥能登豪雨の被災事業者は最大300万円
  - － 専門家派遣の充実 300万円  
派遣枠100回追加、被災事業者は派遣回数上限なし
  
- 被災農業者の事業再建への後押し
  - － 生産基盤となる設備の再整備に対する支援 3,000万円  
農業機械の修繕・再取得への助成
  - － 営農再開に向けた環境整備に対する支援 200万円  
災害ゴミの撤去、施肥、防除等への助成

## II 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応

- 初動対応の検証結果や地震被害想定の見直しを踏まえた防災対策の充実・強化
  - － ⑧ 災害時の初動対応における対応力強化 2,000万円  
人的支援、物資支援、広域避難などの初動対応に係るマニュアルの整備
  - － ⑧ 道路啓開計画の策定 750万円  
早期の救援・物資輸送のため優先的に通行を確保する路線や活動拠点の検討
  - － ⑧ 県庁舎内の災害対策本部室等の機能強化 1,800万円  
危機管理部主導での災害対応体制の構築に向けたレイアウトの検討
  - － ⑧ 津波浸水想定の見直し 2,000万円  
国の海域活断層の長期評価や地震による地形変動を踏まえた調査手法の検討
  - － ⑧ 市町による個別避難計画の作成促進に向けた支援 300万円  
優良先行事例の紹介、仮設住宅におけるNPO等と連携した計画作成支援など
  
- 生活・地域コミュニティの再建
  - － 住まいの確保に向けたきめ細かな支援体制の強化 2,000万円  
⑧生活再建支援アドバイザーの増員(8人→12人)
  - － ⑧ 奥能登地域の障害者支援体制の強化【復興支援交付金】 300万円  
専門家による相談対応、2市2町の相談支援体制の強化に向けた支援
  - － 被災地における介護施設の再開支援 3,461万円  
被災施設の移設再開経費への支援
  
- 中小企業等への支援
  - － 被災事業者の営業再開支援【復興支援交付金】 5億円  
早期再開に向けた仮設施設整備に対する支援(⑧助成枠150件→350件)
  - － 持続化補助金の対象外となる中小企業への支援【復興支援交付金】 1億2,000万円  
事業再建に向けた修繕や販路開拓等に対する支援(⑧助成枠70件→140件)
  - － 経営環境の急激な変化に対応する新たなチャレンジへの支援【復興支援交付金】 3億円  
異業種や新分野への進出等に対する支援(⑧助成枠100件→200件)
  - － ⑧ 能登起業チャレンジ応援プロジェクトの創設【復興支援交付金含む】 4億8,700万円  
コンテナハウス型の長期滞在施設(20棟)の整備(のと里山空港敷地内)、  
能登事業者支援センターに配置する専門人材による伴走支援、  
施設整備等に対する支援(⑧助成枠20件→80件)
  
- 農林漁業者への支援
  - － ⑧ 機械・施設等の修繕・再取得に対する支援 38億1,000万円  
トラクター、畜舎、漁船など(事業者負担1/10)
  - － ⑧ 奥能登地域における営農再開の加速化【復興支援交付金】 200万円  
集落での営農再開に向けた合意形成を支援する専門人材の派遣、  
奥能登営農復旧・復興フォーラム(仮称)の開催

○	<b>創造的復興の推進</b>		
-	関係人口の創出・拡大		2,000万円
	関係人口登録システムの運用開始(11月～)、 ⑨地域団体等によるプログラム造成への支援、 ⑨受入地域の人材育成に向けた関係人口塾の創設、コーディネーター派遣、 ⑨首都圏等でのプロモーション、全国メディアを活用した情報発信		
-	奥能登地域の県立高校5校の魅力向上		100万円
	⑨小規模校における学びの質の保証と特色ある学校づくりに向けたワーキンググループの設置		
-	輪島塗「漆芸の聖地プロジェクト」の推進【復興支援交付金】		1億2,300万円
	若手人材の養成施設の整備(⑨基本設計等)、 ⑨機運醸成に向けた県民フォーラムや児童生徒向け製作体験の実施、 ⑨輪島塗特別展の開催準備(R8年夏県立美術館)、 ⑨海外展開を見据えた勉強会の実施		
-	奥能登版デジタルライフラインの推進【復興支援交付金含む】		1億5,000万円
	⑨KDDI(株)との包括連携協定に基づく高性能ドローンとポートの官民共用・ 防災モデルの構築支援、⑨スマートフォン活用による被災者情報把握システム の開発・実証		
-	⑨被災市町の負荷軽減に向けた業務改革(BPR)の支援【復興支援交付金】		2,800万円
	DXによる効率的な業務フローへの改善のための専門家派遣		
-	⑨能登官民連携復興センターを核とした中間支援機能の強化【復興応援基金】		4,000万円
	ノウハウを有する支援組織と連携した地域での支援体制の構築		
-	⑨復興に取り組む地域団体等の中核的な人材の確保【復興応援基金】		1,300万円
	全国の求職者を対象とする大手求人サイトへの掲載等に対する支援		
○	<b>公共施設等の復旧</b>		
-	農林水産業施設(農地、漁港など)	債務を含め	13億3,300万円
-	のと里山空港		8,500万円
-	のと鉄道(旧能登線の被災構造物撤去)		3億7,000万円
-	⑨精育園の移転建て替え		600万円
	施設の規模・機能や立地条件等の検討		
-	総合看護専門学校		4,800万円
-	県立学校	債務負担行為	9億300万円

### Ⅲ 成長戦略の推進

- 賃金上昇や人手不足に直面する事業者への支援
  - － ⑧ 最低賃金の過去最大の引き上げに対応する事業者への緊急支援 10億5,000万円  
賃上げ環境の整備への助成(国の助成対象外のソフト事業への支援)、  
被災小規模事業者に対する直接支援(最大50万円)、  
専門家派遣の充実(⑧派遣枠300回追加、派遣回数上限なし)
  - － 人手不足対策に取り組む事業者への支援
    - ロボット導入による省力化の促進 1,400万円  
導入に向けた現地指導を行うアドバイザー派遣(⑧派遣枠10社→20社)、  
⑧本格導入に向けたトライアル実証への支援(最大100万円)
    - 外国人材の確保・定着の促進 350万円  
⑧業界団体等が参画する研究会の設置や新たな連携候補先の調査
  
- 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり
  - － 小松空港国内線の利用促進 5,000万円  
⑧首都圏等からの個人向け旅行商品の造成支援、  
⑧小松・羽田便のリピーター利用促進キャンペーン等の実施
  - － のと里山空港の利用促進 1,500万円  
⑧能登の冬の食の魅力を組み込んだ旅行商品の造成支援、  
⑧のと里山空港300万人達成記念イベントの実施
  - － 関係人口の創出・拡大(再掲) 2,000万円
  - － ⑧ 前田育徳会尊経閣文庫の誘致に向けた機運醸成 800万円  
文庫の価値や魅力を伝える県民向けイベントの開催
  - － 相撲場の競技環境の充実 債務を含め 1億7,350万円  
⑧屋内相撲場(空調整備)、⑧卯辰山相撲場(救護室機能を備えた倉庫整備)
  - － いしかわ動物園の魅力アップ 350万円  
⑧ウッドチャック、パルマワラビーの導入(10月)
  - － ⑧ 金沢競馬場でのJBC競走(R8年11月)の開催準備(公営競馬特別会計)  
債務を含め 3億3,000万円  
グループ観覧席・キャッシュレス発払機の新設、女性騎手の受入環境整備など
  
- 石川の未来を切り拓く人づくり
  - － 奥能登地域の県立高校5校の魅力向上(再掲) 100万円
  - － 県立学校体育館への空調設備の計画的な整備 債務負担行為 12億6,400万円
  - － 県立大学体育館の建て替え(⑧工事着手) 債務負担行為 17億2,600万円
  
- 安全・安心かつ持続可能な地域づくり
  - － 消防力の維持・強化と質の高い救急医療体制の確保 債務を含め 3,700万円  
⑧消防広域化や消防職員・団員の確保に向けた検討会の設置、  
⑧急病時等の救急相談に対応する専用ダイヤル(#7119)の開設(R8年2月)
  - － ⑧ 市町による個別避難計画の作成促進に向けた支援(再掲) 300万円

- ㊤ ツキノワグマによる人身被害防止に向けた緊急対策 800万円
        - 大量出没に備えた注意喚起、猟銃射撃研修の拡充、市町の体制整備への支援
      - 緊急輸送道路等の整備 24億6,846万円
        - のと里山海道4車線化
          - (柳田IC～上棚矢駄IC間、上棚矢駄IC～徳田大津JCT間(㊦工事着手))、
          - ㊦国道415号 羽咋氷見トンネル(羽咋市菅池町～氷見市論田間)、
          - 金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間、今町～鞍月間)、
          - 加賀海浜産業道路
            - (白山市松本町～川北町橋間(㊦工事着手)、小松市城南町～村松町間)など
        - 抜本的な治水対策である河川改修の促進(再掲) 3億5,153万円
        - 海岸侵食対策の促進 6,000万円
          - 増穂浦海岸
        - 農業施設の防災対策の促進 4億834万円
          - 河北潟周辺地区排水機場の改修促進
- 農林水産業の生産基盤の強化 2億2,308万円
  - 生産拡大や品質向上に資する高性能農業・林業機械の整備支援など
- 社会福祉施設等の整備促進 4億504万円
  - 高齢者施設、障害者施設、医療機関の整備など